

# ①大学、高専、専門学校、 高校生向けの取り組み

(平 29 年度建設フェア同時開催 (新潟建協))

平成30年 2月 1日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

## 大学、高専、専門学校、高校生向けの取り組み

### ○合同企業セミナー（11月1日・2日開催）

- ・ けんせつフェア北陸（主催：実行委員会）の1イベントとして、新潟県建設業協会員により開催
- ・ 対象は、新潟県内の大学(2)、高専(1)、専門学校(1)、高校(6)：片道約1時間範囲内
- ・ 学校へのアプローチ等
  - 担い手確保・育成協議会構成機関〔大学(2)、高専(1)、高校(4)〕
  - 同協議会構成機関以外〔専門学校(1)、高校(2)〕：新潟県教育課より  
アプローチ開始？
- ・ 整備局（北陸技術事務所）の動き
  - 1月下旬：県教育課へ挨拶（2月には次年度予定決定とのアドバイス受）
  - 2月初旬：対象校選定、学校行事への組み込み検討依頼  
（依頼先は受験準備等で多忙の中での対応の様子）
  - 4月中旬：対象校毎の学校行事計画、対象学科、参加人数、要望(交通等)の確認
  - 6月初旬：スケジュール等の確認（参加希望日、時間帯等）  
交通手段（バスの仮予約）
  - 9月下旬：バスの正式予約、バス運行計画、保険対象者(要望)の確認
  - 開催当日：バス運行管理等
- ・ 新潟建協の動き
  - 9月下旬：支部への実施案内（プレゼンとPRブース出展）  
（参加校のスケジュール付きで希望を募集、資料配付のみ希望も募集）
  - 10月中旬：参加希望（企業）締め切り  
参加校(1校)と希望企業(2社)とのマッチング（希望多数は抽選）
  - 開催当日：プレゼン（資料は既存で可とした）とブース出展（14社）
- ・ 成果、課題等
  - 成果は、次年度以降での入職状況で検証（アンケートでは好意的意見あり）
  - 開催頻度、時期の検討必要（アンケートでは毎年、第3四半期希望多数）
  - プレゼンとPR出展のみで参加校を誘致できるか？  
（フェア同時開催は新技術展示等も豊富で、アピールし易い）
  - バス運行、保険に係る経費の捻出  
（フェア同時開催では実行委員会経費より支出）
  - 開催箇所に応じて参加校と参加企業を限定せざるを得ない（交通確保等）
  - 協会のみで学校へのアプローチできるか？（教育委員会の理解と協力等）
  - 土木系に限定で良いか？（建築、農業土木、機械、電気（ICT）等）
  - 建設関係に限定で良いか？（測量、設計関係企業との共催等）

### 【参考メモ】

新津工業（生産工学・日本建築）、巻総合高校、長岡工業、柏崎工業からは建設業の対象科なしとして断られた。（→ 進学等の参考、ICT関係での説明等を検討）

塩沢商工高校、高田農業、上越総合技術高校は遠距離のため断念。バス手配が可能なら見学してみたいという要望はあった。（→ 開催場所の検討）

### 【参考】 その他の合同企業説明会等（建設関係の参加機会）

- ・ **新潟県** 3月初旬 新卒合同企業説明会 in メディアシップ  
主催：新潟日報社  
直近：2017/3/4～6 の内 3/4（新潟建協会員の日）に 24 社参加
- ・ **富山県** 3月初旬 合同企業説明会（富山県建協会員 相談ブース出展）  
○マイナビ就職セミナー（於：産業展示館（テクノホール））  
主催：(株)マイナビ  
直近：2017/3/1 参加企業 ? 社  
○Uターンフェアインとやま（於：富山市総合体育館）  
主催：富山労働局、ハローワーク、富山県、  
ヤングジョブとやま（富山県若者就業支援センター）  
直近：2017/3/2 参加企業 ? 社
- ・ **石川県** 7月初旬 企業ガイダンス（於：産業展示館）  
主催：石川県（総務部、商工労働部）、県教育委員会、石川労働局  
直近：2017/7/8 参加企業 191 社  
うち建設業 36 社（うち協会員 12 社）

# けんせつフェア北陸in新潟2017の開催について

けんせつフェア  
実行委員会

## ◆ 合同企業セミナー

新潟県内の大学、高専、高校から2日間で約600名の学生が招待され、熱心に展示ブースを見学していただきました。「合同企業セミナー」に参加した学生からは、「進路や就職先の選択に非常に参考になった」などの意見があり、担い手確保の一環としての成果が現れました。



【企業説明を熱心に聞く学生】



【合同企業セミナー】



【展示技術プレゼンテーション】

## ◆ グルッと体験ICT ICT特設展示会場

建設機械メーカー4社  
によるMCの実演デモを  
行いました。



ICT建設機械による施工実演状況



ICT建設機械学生の見学（体験）状況 2